



2021 年も気象変動に負けない米づくり!

# 酒田飽海の つや姫・雪若丸情報

第5号



令和3年7月1日発行

庄内総合支庁

酒田農業技術普及課

TEL(22)-6521 Fax(22)-6522

**「つや姫」は7月10日、「雪若丸」は6月30日**

**生育診断で圃場の生育を確認しましょう**

「つや姫」、「雪若丸」圃場の生育状況はいかがでしょうか。「雪若丸」は少し過ぎましたが6月30日、「つや姫」は7月10日が生育診断の時期となっています。「つや姫」「雪若丸」ともこの診断で穂肥の量が決まります。数日前後しても構いませんので、生育診断を行い、生育に合わせた適切な穂肥を行いましょう。

現在、中干しが行われています。中干しは、根張りを良くし登熟力を向上させるためにも重要な技術です。圃場に小ひびが入る程度が終了の目安です。また、不十分な圃場は引き続き取り組んでください。

## 1 生育調査の結果 ※「雪若丸」出穂は平年並み～2～3日早まる予想

「つや姫」は、酒田市漆曽根と坂野辺新田、「雪若丸」は酒田市前川で毎年調査をしています。6月30日の作柄診断圃等の生育調査では、漆曽根では平年より1葉以上早く、生育に合わせて中干しもぬからない程度まで行っています。他の圃場は、現在のところ指標よりやや葉令展開が遅れていますが、水田農業研究所による幼穂調査（6月29日調査）では、「雪若丸」は平年より3日出穂が早まる予想となっています。作柄診断圃等の状況も踏まえると出穂は「平年並み～やや早まる」見込みです。

表1 令和3年度「つや姫」作柄診断圃等の生育

場所	年次	移植期	6月18日					6月30日				
			草丈 (cm)	莖数 (本/m <sup>2</sup> )	葉数 (枚)	葉色 (SPAD値)	土壌NH4 (mg/100g乾物)	草丈 (cm)	莖数 (本/m <sup>2</sup> )	葉数 (枚)	葉色 (SPAD値)	土壌NH4 (mg/100g乾物)
酒田市 漆曽根	R3	5月8日	37.6	416	8.5	41.5	4.0	55.8	540	10.1	42.2	1.0
	R2	5月13日	37.3	379	7.8	43.1	4.3	53.2	436	9.4	42.6	1.1
	R1	5月11日	34.0	493	7.7	40.8	2.4	44.2	559	9.1	44.0	1.6
	平年	5月11日	34.5	399	7.4	40.9	3.7	44.2	500	8.9	43.1	1.1
	平年比・差	-3	109	104	+1.1	+0.6	108	126	108	+1.2	-0.9	91
酒田市 坂野辺 新田	R3	5月13日	28.6	447	7.5	38.0	3.2	41.1	558	9.0	37.1	2.5
	R2	5月14日	38.9	438	8.0	42.2	2.7	43.2	556	9.5	40.1	0.8
	R1	5月14日	30.0	366	7.3	36.7	2.2	37.8	437	8.8	39.8	1.6
	平年	5月14日	31.7	355	7.5	38.8	-	37.9	466	9.0	40.7	-
	平年比・差	-1	90	126	0.0	-0.8	-	108	120	0.0	-3.6	-
遊佐町 富岡	R3	5月10日	31.7	341	7.4	42.0	4.9	40.7	513	9.0	39.4	1.7
	R2	5月10日	34.1	452	8.0	40.6	4.3	43.4	571	9.4	39.4	1.7
指標(庄内)			33.4	418	8.0	38.2	-	45.0	540	9.3	40.0	-

表2 令和3年度「雪若丸」作柄診断圃の生育

場所	年次	移植期	6月18日					6月30日				
			草丈 (cm)	莖数 (本/m <sup>2</sup> )	葉数 (枚)	葉色 (SPAD値)	土壌NH4 (mg/100g乾物)	草丈 (cm)	莖数 (本/m <sup>2</sup> )	葉数 (枚)	葉色 (SPAD値)	土壌NH4 (mg/100g乾物)
酒田市 前川	R3	5月11日	27.8	458	8.0	45.2	4.1	42.4	753	9.5	45.4	1.8
	R2	5月11日	33.1	529	9.0	45.0	3.7	45.4	783	10.7	38.5	3.7
	R1	5月11日	36.5	569	8.3	44	-	44.3	773	9.8	44.6	-
	指標値		32.4	472	8.2	43.4	-	45	670	9.6	42	-
	指標比・差		86	97	-0.2	+1.8	-	94	112	-0.1	+3.4	-
指標(庄内)			32.4	472	8.2	43.4	-	45.0	670	9.6	42.0	-

## 2 生育診断は、生育を確認するものさしです ～しっかり確認しましょう～

### ○「雪若丸」の生育診断

「雪若丸」の生育診断は6月30日です。「雪若丸」の生育では、幼穂形成期まで葉色を40未満に低下させないことが重要です。現在の生育を確認し、以下の表の「生育不足」に該当する場合は、穂肥の時期を早めましょう。

一発肥料で穂肥施用の必要がない方もこの時期の生育に不足がないか確認してみましょう。

表2 「雪若丸」6月30日(9.6葉期)の生育診断

生育量	茎数	葉色(葉緑素計)	追肥対応
適正	560~750本/m <sup>2</sup>	40~44	適期適量追肥 <b>特に注意!</b>
生育不足	560本/m <sup>2</sup> 未満	40未満	早めの追肥
生育過剰	750本/m <sup>2</sup> 以上	44以上	追肥量を減らす

### ○「つや姫」の生育診断

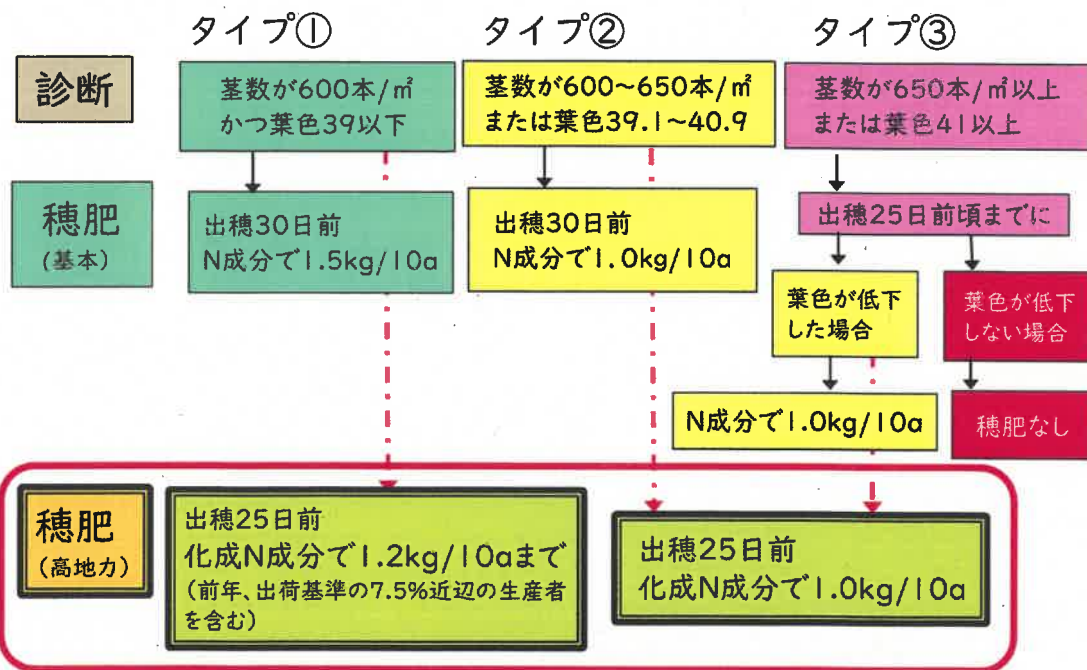
「つや姫」の生育診断は7月10日です。

図1の①~③のどのタイプにあるかを判断して、適期に穂肥を実施しましょう。

生育は圃場毎のバラツキが大きくなっています。食味の低下を回避するため、以下の場合は化成100%肥料での穂肥としましょう。

- ・地力の高い地域
- ・前年玄米タンパク質含有率が出荷基準の7.5%近辺の生産者
- ・新規作付圃場で前作が「はえぬき」の場合
- ・生育量が基準以上の場合(特に葉色が濃い場合は注意!!)

但し、施用する肥料の変更は、特裁申請書の生産計画書に明記している肥料への変更のみ可能です。緊急で化成肥料に変更する場合は、事前に普及課や農協へご相談ください。



★推奨★ ケイ酸資材の施用※但し、特裁計画書に記載必要

例1 ⇒ケイ酸加里プレミア34(出穂35日前、20~40kg/10a)

例2 ⇒KSK28(出穂30~35日前、1.4kg/10aを流し込み)

図1 「つや姫」の7月10日の生育診断 タイプ別地力別穂肥量



「農作業事故防止」&「熱中症予防」で安全作業を!